

令和6年版果樹病害虫参考防除例について

果樹は栽培期間が長く防除体系が複雑です。果樹の病害虫防除は、病害虫の発生生態や発生状況をふまえて、効果的な防除時期や薬剤を選定して、体系的に行っていく必要があります。病害虫の薬剤耐性・抵抗性への考慮も必要です。茨城県果樹病害虫参考防除例編成会議では、県監修により果樹病害虫参考防除例（以下、防除例）を6作物7種類作成し、農薬適正使用および効果的防除を推進しています。

令和6年版防除例の主な変更点を以下にまとめました（表）。防除例を利用する際には、変更点に十分注意しましょう。過度の農薬散布を防ぎ、農薬による危被害のリスクを下げるためにも、冬季の落葉処理や粗皮削り等の耕種的防除技術を活用し、また発生予察情報や圃場での病害虫発生状況を十分確認して、必要に応じた防除を行いましょ。

表 果樹病害虫参考防除例の主な変更点（薬剤の追加・削除等があった箇所）

令和5年版

品目	時期・記載場所	薬剤名等	変更の種類	変更理由
露地赤ナシ 無袋	7月中旬 本欄	アンビルフロアブル	薬剤の変更	①
カキ	注意事項欄 (新梢伸長期)		薬剤の追加	②
	注意事項欄 (新梢伸長期)		薬剤の追加	③
クリ	注意事項欄 (幼果期)		薬剤の追加	④
リンゴ	6月中～下旬 本欄	ダニゲッターフロアブル	薬剤の変更	⑤
	注意事項欄 (7月上旬)	ダニサラバフロアブル (カネマイトフロアブル)	薬剤の変更	

令和6年版

変更後 [変更後の登録内容]
ミギワ20フロアブル
フェニックスフロアブル
コルト顆粒水和剤
ベルコートフロアブル
ダニサラバフロアブル
ダニゲッターフロアブル (カネマイトフロアブル)

※表に記載した令和6年版の果樹病害虫参考防除例は、令和5年10月1日現在の登録内容に基づいて作成しています。

変更理由は以下のとおりです。

【露地赤ナシ無袋栽培】

- ① 7月中旬の黒星病防除について防除効果を高めるために、薬剤の一部をミギワ20フロアブルに変更しました。

【カキ】

- ② 注意事項欄にヒメコスカシバ対策の記載を加え、フェニックスフロアブルを追加しました。
③ 注意事項欄にフジコナカイガラムシ対策の記載を加え、コルト顆粒水和剤を追加しました。

【クリ】

- ④ 注意事項欄にクリ実炭疽病対策の記載を追加し、ベルコートフロアブルを追加しました。

【リンゴ】

- ⑤ 6月中～下旬のリンゴハダニ、ナミハダニ防除について、薬剤をダニサラバフロアブルに変更しました。また7月上旬の注意事項欄に記載しているリンゴハダニ防除については、薬剤をダニゲッターフロアブルに変更しました。（この2剤の本欄と注意事項欄の記載を交換しました。）

【露地巨峰】、【雨よけ巨峰】、【ウメ】では薬剤の変更はありません。

なお、農薬の登録内容は変更になる可能性がありますので、農薬使用時には必ずラベルおよび登録変更に関するチラシ等を確認して適正に使用して下さい。